

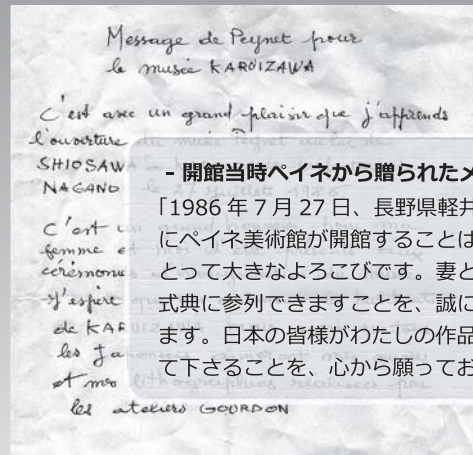
本年ペイネ美術館は開館 30 周年を迎えます。

1986 年 7 月 27 日、ペイネ夫妻の立ち合いのもと、当館は開館いたしました。あれから 30 年。国内外の世相はもとより、美術館にも様々な変化が訪れました。1999 年ペイネが亡くなったのちも、世界はかなしいニュースであふれています。彼が生前訴えた、「愛と平和のこころ」のメッセージは、以前にも増して重要になっているように思えます。

今回の特別展では、30 年間の活動を振り返るとともに、この展覧会のため遺族からお借りした、日本初公開の原画 34 作品もあわせて、ペイネの画業を回顧いたします。その他、当館のため描き下ろされた作品「世界の愛と平和」(1989 年・グアッシュ)や、「ペイネの恋人たち」誕生 50 年の際描かれた人気作「窓辺の恋人たち」(1992 年・水彩)など、他ではご覧になれない作品約 70 点で構成します。

展覧会は、パート 1・パート 2 のふたつに分け、それぞれ違った内容でお楽しみいただけます。

彼の絵筆によってどのように愛がつむがれていったのか、この機会にぜひご覧ください。



- 開館当時ペイネから贈られたメッセージ -
「1986 年 7 月 27 日、長野県軽井沢塩尻湖畔にペイネ美術館が開館することは、わたしにとって大きなよろこびです。妻とともに開館式典に参列できますことを、誠に光栄に思います。日本の皆様がわたしの作品を気に入って下さることを、心から願っております。」



ペイネ夫妻 開館記念式典にて
(左からペイネ、ペイネ夫人)
portraight right:ADAGP,JASPAR,2016



レイモン・ペイネ 開館初日の館内にて
portraight right:ADAGP,JASPAR,2016

【関連イベント】

● 講演会「ぼくとペイネとフランスのおもいで」

松浦弥太郎氏 (「暮らしの手帳」前編集長、COW BOOKS 代表、cookpad「くらしのきほん」編集長)

日時：9 月 10 日 (土) 午後 2 時から
場所：軽井沢タリアセン内「睡鳩荘」
参加費：5000 円 (入館料含む) 定員：40 名様 (要予約)
講演会終了後ティーパーティーあり (デザート付き)・フランス出版最新画集「Les amoureux de Peynet」【2015 年刊】付 (約 3000 円)
※今回のために独自に輸入しました。
《7 月 1 日 (金) よりお電話にて予約受付開始 0267-46-6161》



松浦弥太郎氏

● 開館記念日プレゼント

7 月 27 日 (水) 抽選で 30 名様に「オリジナル開館 30 周年記念額絵」プレゼント
※館内ショップにて 1000 円以上お買い上げの方

● ギャラリートーク

6・7・10 月の、第 2 第 4 土日曜日。午前 11 時から、館内にて約 20 分。入館料のみ。ペイネの人となりや作品について、館員が分りやすくお話しします。

● 期間限定ペイネデザート

レストラン湖水にて 9 月中
ペイネやフランスにちなんだオリジナル・スイーツをご提供。お楽しみに!

● パペットによる、ウェルカム☆パフォーマンス

9 月 18 日 (日) 館内にて。入館料のみ。
一日三回、動物のパペットや「恋人たち」をモチーフとした人形が皆さまをお迎えします。
操演：工藤和也、YUKI☆puppet works
公演時間：11:00・13:00・14:00



「お前さんたち、掃除機も買えないのかい?」
Raymond Peynet ©ADAGP, Paris © JASPAR, Tokyo, 2016



「このハートの高鳴りを聞いて!」
Raymond Peynet ©ADAGP, Paris © JASPAR, Tokyo, 2016